

シリーズ

# 「私の森語り」

もりかた

「森とつながるいのちのわ」



NPO法人やまぼうし自然学校  
代表理事  
加々美 貴代

## ■自己紹介

大学で林学を専攻し、卒業後は東京の造園会社で都会の緑に触れる仕事をしていました。

二〇〇一年にやまぼうし自然学校主催の講座受講をきっかけに、翌年から常勤職員として活動を始めました。

世代や性別の枠を越えて、「自然」や「森」を舞台に、「思いをかたち」にする場がやまぼうし自然学校です。その手助けができる事にやりがいと誇りを感じて日々業務にあたっています。

森林・林業との関わりの中で、様々な課題に挑戦されている方の取組を紹介します。

## ■活動内容

長野県菅平高原に本部拠点を置き、修学旅行や林間学校、キャンプなど野外活動で訪れる首都圏の主に小中高生へ、多角的な視点をテーマにした約三十種類の自然体験プログラムの提供と、地域の小学生に「森でモリモリ遊び隊」、幼児とその親ごさんには「森あちよびクラブ」という仲間作りの場の提供を行っています。



森でモリモリ遊び隊

プログラムを通じて、これからますます重要となる「自分で考えて行動する」力を養っています。

外あそびや野外での自然体験活動が当たり前にできた時代はもう終わり、今は誰かが教える必要があると感じています。親や兄弟、祖父母、近所のおじさん、おばさんの役割を果たすのがやまぼうし自然学校の役割だと考えています。自然の中での遊びや様々な世代の人との交流の中で、「非認知能力」いわゆる「生きる力」が育つからです。

首都圏では「森を楽しむ講座」などシニア向けの観察会を実施し、おとなの生涯学習のお手伝いもしています。



首都圏での森を楽しむ講座

自然との交流プラットフォーム

「やまぼうし自然学校」として「だれにでも自然の恩恵を」「自然への入り口を」を目指し、「やってみたい」を実現する場として「森、自然の価値」を「有って当たり前」の存在から「無くてはならない存在」へと「高付加価値」のあるものへ高めていきます。



ベニテングタケ

## ■メッセージ

センス・オブ・ワンダーを合い言葉に、誰もが幸せに感じる時間を森を舞台に提供します。

医学の父ヒポクラテスの言葉に「人は自然から遠ざかるほど病気になる」と、今まさに自然体験活動が必要な時代です。さあ、森へ出かけましょう！

## ○連絡先

長野本校

〒386-12204

上田市菅平高原1223-5751

電話・0268-74-2735

